

3 昭和56年度市町村教育委員会

育成指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会の事務局職員研修会・委員研修会・教育長研修会・教育長会議等を開催し、必要な助言指導を行うとともに、昭和57年度予算編成に対する要望事項並びに昭和55年度市町村教育費の実態に関する資料を配布し、市町村教育委員会の育成強化に努めた。

(1) 昭和56年度市町村教育委員会事務局職員研修会

① 目的

社会情勢の変化に伴い、教育行政はますます複雑多岐となり、関係職員の優れた事務能力と公務員としての正しい姿勢とが求められる現状にかんがみ、市町村教育委員会関係職員の資質と事務処理能力を高めることを目的とする。

② 主催

福島県教育委員会
福島県市町村教育委員会連絡協議会
開催地教育委員会

③ 期日及び会場

ア 町村教育委員会事務局職員

- ・ 県北地区 7月22日(水)～23日(木)
県婦人会館(福島市飯坂)
- ・ 県中・県南地区 8月6日(木)～7日(金)
郡山会館(郡山市)
- ・ 会津地区 7月30日(木)～31日(金)
つきみが丘町民センター(柳津町)
- ・ 相双地区 7月14日(火)～15日(水)
相馬市公民館(相馬市)

イ 市教育委員会事務局職員

- ・ 県内各市 7月14日(火)～15日(水)
町村教育委員会事務局職員の相双地区研修会と同会場で行う。

④ 講師・助言者

開催市町村教育委員会教育長
飯野町教育長 中村 昌幸
小野町教育長 田村 碩信
柳津町教育長 内田伊佐雄
相馬市教育長 大谷 明
福島県教育庁総務課長 伊勢呂裕史
〃 総務課主幹 小平 卓男
〃 総務課主任管理主事
兼行政係長 佐川 六郎
〃 総務課管理主事 二瓶 新平
〃 古市 孝雄
市町村教育委員会連絡協議会事務長 鈴木 正恵
各開催ブロック新育事務所長
〃 教育事務所次長
〃 教育事務所管理課長・管理主事
各開催ブロック市町村教育委員会事務局職員

⑤ 研修内容

第1日

- ・ 講話

- ・ 当面する地方教育行政上の諸問題(課長・主幹)
- ・ 一般教養 (開催市町村教育長)
- ・ 栄典関係事務について(二瓶管理主事)
- ・ 質問事項について
 - ・ 質問事項に対する回答と質疑(古市管理主事)
- ・ 協議
 - ・ 研究発表
 - ・ 研究協議
 - ・ 指導(助言者)
- ・ 情報交換

第2日

- ・ 見学
 - ・ 教育関係施設
 - ・ 史跡等の見学
- ・ 全体指導 (開催担当教育事務所次長)

⑦ 参加人数 134名

(2) 昭和56年度市町村教育委員会委員研修大会

① 目的

近年の内外情勢の変化と経済不況に伴って、国民の日常生活に厳しい反省と改善が望まれ、地域住民の教育に対する要求もますます高度化・多様化する傾向にある。地方教育行政の第一線にある市町村教育委員会は、これらの事態を正しく把握し、的確な展望と洞察に立ってその責務を果たしていかなければならない。このような時期にあたり、教育委員自らの資質の向上をはかるために本研修大会を開催する。

② 主催

福島県教育委員会
福島県市町村教育委員会連絡協議会
相馬市教育委員会

③ 期日

昭和56年9月8日(火) 11:00～15:40

④ 会場

相馬市市民会館

⑤ 講師及び演題

- ア 講話 「文化行政の現状と問題点」
福島県教育庁文化課長 瀬戸 清彦
- イ 講演 「人間と文化」
福島県文化センター館長 佐藤 光

⑥ 参加者 462名

(3) 昭和56年度市町村教育委員会教育長研修会

① 目的

市町村教育委員会の当面する教育行政施策の基本問題について共通理解を深め、最近の文教施策の動向に適應する教育行政の運営に資し、その充実をはかる。

② 主催

福島県教育委員会
福島県市町村教育委員会連絡協議会

③ 期日

昭和56年11月18日(水)～19日(木)

④ 会場

あづま荘(福島市飯坂)

⑤ 研究主題

「青少年健全育成についての市町村教育委員会の具体的施策について」

⑥ 研究実践発表